

## ASEAN-Japan ICT Work Plan for 2009 – 2010

### 活動1 全ての国家情報通信インフラ間の高速接続を促進

- ① 日本は、専門家を ASEAN の会合に派遣することや次世代 IP ネットワーク (NGN) に関するセミナーを主催し、また、我が国拠出金により、ASEAN 各国を対象とする IP 電話のセキュリティに関する実験を実施することにより、ASEAN の情報インフラに関する取組及び活動を支援する
- ② 日本及び ASEAN は、IPv4 アドレスの在庫が国際的に枯渇しつつある現状を踏まえ、IPv6 インターネットへの円滑な移行の必要性について共通認識を得るとともに、情報共有のためのセミナー等の取組を共同で推進する。特にドメインネームシステムの IPv6 対応及びセキュリティ対策に関し、我が国拠出金により、ASEAN 各国を対象とするワークショップを開催する
- ③ 日本は、APT への特別拠出金を使用して、ASEAN 加盟国がルール地域におけるパイロット・プロジェクトを実施することを歓迎する
- ④ 日本及び ASEAN は、災害発生時に必要な情報を伝達するためのインフラの整備およびその活用方法、さらにそのための人材育成等につき、共同検討する
- ⑤ 日本及び ASEAN は、地球温暖化防止といった環境保全に関する ICT の活用について協力して検討を進める。

### 活動2 情報セキュリティに関する国際連携を推進

- ① ASEAN と日本は、第1回 日・ASEAN 情報セキュリティ政策会議において作成された「情報セキュリティ分野における日・ASEAN の連携枠組み」に従い、域内の社会経済活動の更なる発展のために、安全で信頼できる ICT 利用環境の構築に向けた協力を推進する
- ② 第2回日・ASEAN 情報セキュリティ政策会議は、2010 年にタイにおいて主催される。

### 活動3 ASEAN 地域の情報通信インフラ上での ICT アプリケーション及びサービスの利用及び開発に関する全ての関係者の参加促進

- ① 日本は、ASEAN の多言語翻訳技術に関する研究開発を支援する
- ② 日本は、ASEAN+3 人材育成プログラムを中国及び韓国と調整の上、平成 21 年末までに主催する

### 活動4 次世代 IP ネットワーク分野における ASEAN 域内の政策及び規制枠組みを深化

- ① 日本は、ASEAN の要望に応じた関連情報の提供及び研修の実施により、ASEAN 加盟各国の電波及び電気通信関係法を見直すこと並びに技術進歩の成果を共有することを支援する
- ② ASEAN は、2010 年に開催される日 ASEAN 電気通信規制体会合 (ASEAN Telecommunications Regulators Council (ATRC) Meeting) に日本を招待する

### 活動5 日本の情報通信技術を用いた ASEAN 地域 ICT サービスの向上

日本は、ASEAN 加盟国のニーズに対応するモデルシステムを用いた ICT サービスの実証実験を行うことにより、当該国の ICT サービスの向上に貢献する